

メーカー指名の「風力発電」緊急対応

図面では分からない「現場のクセ」を、毎年の点検で把握済み



風力発電の隠れたトラブルを
現場の「切り分け」で特定

6基中、故障は「1基」だけ。

予測と実地検証で原因を絞り

最小限の影響で即時復旧。

メーカー様と連携し、原因の1基を特定しました。

詳しい施工内容はブログで [☞](#)

※クリックすると外部サイトへ移動します

鉄鋼会社の操業を守る「年末更新」を実施

高圧ケーブルの安全性を「耐圧試験」にて実証



年末の設備停止期間に合わせ
更新された設備の安全を検証

6600Vケーブルの健全性を診断。

リアクトル試験機で10,350Vを印加。

（設備に負担をかけずに検査できる機械です）

最大使用電圧の1.5倍をかけ、安全性を実証しました。

点検事例の続きはブログで [☞](#)

※クリックすると外部サイトへ移動します

東春電気工業株式会社

〒487-0004 春日井市玉野町557-3

TEL 0568-51-3311

築50年の公共施設 総長500mの「制御電源切替工事」 「図面がない壁」をベテランの知恵で突破した記録

1階発電機室から3階電気室へ。150m×3本の長距離配線。

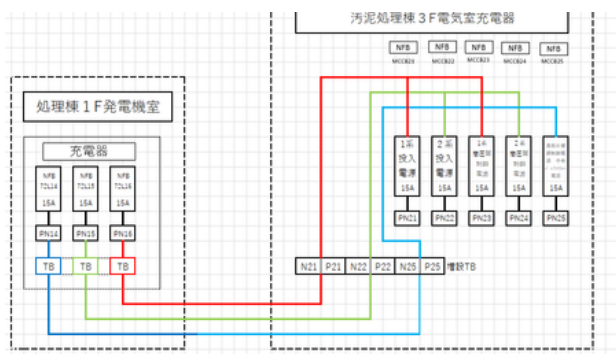


地下ピットを経由し
総長約500mのケーブルを布設する
大規模な更新工事です。

更新工事の詳細はブログで [▶](#)

※クリックするとブログページへ移動します

指示ルートに「謎のコンクリート壁」 工事を一時中断
➡ 社内で「施工図」を新たに作成 再挑戦で施工を完遂

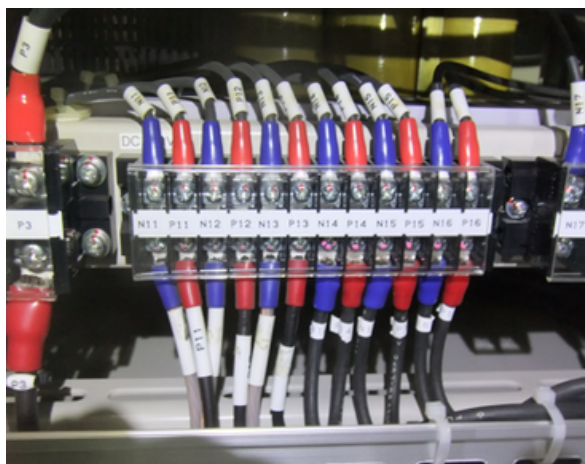


電氣的に正しく、かつ物理的に通せるルートを再設計



貫通部処理（パテ埋め）

電圧降下はわずか「0.1V」 美しい「整線」で保守性も向上



1系投入・高圧制御電源	P-E:51.3V	N-E:-51.5V	P-N:102.9V
2系投入・高圧制御電源	P-E:51.3V	N-E:-51.5V	P-N:102.9V
高低圧盤類制御電源、中央バッファリレー電源			
	P-E:51.3V	N-E:-51.5V	P-N:102.9V
3F充電器側			
1系投入電源	P-E:51.3V	N-E:-51.4V	P-N:102.8V
1系高圧制御電源	P-E:51.3V	N-E:-51.4V	P-N:102.8V
2系投入電源	P-E:51.3V	N-E:-51.4V	P-N:102.8V
2系高圧制御電源	P-E:51.3V	N-E:-51.4V	P-N:102.8V
高低圧盤類制御電源、中央バッファリレー電源			

「点検・延命化・更新判断」迷ったら、まずはご相談ください。
東春電気工業株式会社 TEL 0568-51-3311